

GaiXer ホワイトペーパー

ver1.1

2026年01月05日

株式会社 FIXER

目次

1. はじめに	1
1.1. GaiXer とは.....	1
1.2. 本ホワイトペーパーについて	1
2. 生成 AI プラットフォーム GaiXer の特長.....	2
2.1. 概要.....	2
2.2. GaiXer の主な機能	2
3. GaiXer のセキュリティ機能と運用	4
3.1. データ保護と暗号化	4
3.2. セキュリティとログ管理	5
3.3. インシデント管理.....	6
3.4. 不具合・障害情報.....	6
3.5. 開発手順および慣行	6
4. GaiXer ご契約までの流れ.....	7
5. まとめ.....	8
6. 改訂履歴	9

1. はじめに

1.1. GaiXer とは

生成 AI の時代において、ビジネスを取り巻く環境は急速に複雑化し、未来を見通すことは困難を極めています。

FIXER が提供する「GaiXer Enterprise AGI Platform」は、生成 AI の最先端に立ち、その進化を追求し続けることで、ビジネスを再定義し、成長の道筋を描き、着実に推進していくことを支援するプラットフォームです。

GaiXer は、業務内容に応じて最適な LLM を選択し、用途別テンプレートで即座に業務効率化を図り、高精度な回答で作業時間を大幅に短縮できます。

Microsoft Azure OpenAI Service、Amazon Bedrock、Vertex AI など、多様な AI プラットフォーム上の主要な LLM を順次追加搭載し、お客様にとって最適な複数 LLM の“いいとこどり”を可能にします。

1.2. 本ホワイトペーパーについて

本ホワイトペーパーは、生成 AI を取り巻く動向、GaiXer のサービス内容、およびサービス導入のメリット、さらにセキュリティに関する詳細な情報について読者にご理解いただくためにご提供するものです。

対象読者：

生成 AI の導入をご検討中の方

既存業務の効率化・高度化をお求めの方

セキュアな環境で LLM を活用したい方

生成 AI サービスにおけるセキュリティ対策に関心のある方

関連サイト：

株式会社 FIXER：<https://www.fixer.co.jp/ja-jp/>

GaiXer 公式サイト：<https://www.gaixer.com/ja-jp/>

2. 生成 AI プラットフォーム GaiXer の特長

2.1. 概要

GaiXer は、企業の生成 AI 活用を促進するための Enterprise AGI Platform です。お客様のビジネスニーズに合わせて最適な LLM を順次追加搭載し、単一のプラットフォームから複数の LLM を「いいとこどり」で活用できる点が最大の特徴です。

お客様の環境と各種 LLM を安全に仲介し、閉域網接続など、お客様のポリシーに合わせたセキュアな導入が可能です。FIXER が提供するこのプラットフォームは、お客様の生成 AI 活用における複雑性を解消し、より効率的で安全な運用を実現します。

2.2. GaiXer の主な機能

GaiXer は、お客様の業務効率化と生産性向上に貢献する多様な機能を備えています。

1. 直感的な操作で高度な機能を実現

GaiXer は、生成 AI の活用を促進するための、直感的でユーザーフレンドリーなインターフェースを提供します。

2. 最適な LLM 選択と Web 検索による回答精度の向上

Microsoft Azure OpenAI Service、Vertex AI、Amazon Bedrock など、複数の AI プラットフォーム上の GPT, Gemini, Claude など、様々な最新 LLM に対応し、お客様の業務内容に応じて最適なモデルを選択できます。

また、LLM や学習データだけでは回答が困難な場合、GaiXer は Web 検索を併用して回答を生成する機能を備え、より網羅的で正確な情報提供を実現します。

3. エンタープライズ水準のセキュアな環境

お客様の環境と各種 LLM を安全に仲介し、エンタープライズレベルのセキュリティを確保します。閉域網接続などのオプションにより、お客様のポリシーに合わせたセキュアな環境で生成 AI を活用できます。

4. プロンプトテンプレート機能の提供

誰でも簡単にプロンプトを作成・登録し、お客様自身が作成した独自のテンプレートを組織内で共有できます。これにより、プロンプト作成の手間を削減し、経験の有無に関わらず高品質なプロンプトを利用することができます。結果として、生成 AI の出力の一貫性と品質が向上し、より効率的に目的を達成できるようになります。

5. 簡単操作でナレッジを登録・共有
Web サイトやファイルなどの社内ナレッジを GaiXer に登録することで、生成 AI の回答精度を強化します。登録したナレッジを元に回答した際は、その出所を明示します。登録した情報を組織内で共有することも可能です。参照する情報元を指定することにより、曖昧さを避け、よりの確で信頼性の高い回答を生成することができます。
6. エンゲージメントを高める仕掛け
ニュースを元にした「おすすめ」質問の表示や、回答に対する次の質問サジェスト機能により、AI との対話を深めることができます。また、生成 AI を検索エンジンのようにキーワードのみで利用しようとするお客様に対し、自然言語で問いかける入力方法を提示し、より効果的な活用をサポートします。
7. アップロード画像を認識し、情報を取得
アップロードされた画像の認識機能を活用し、手書きメモの文字起こしや、スクリーンショットを元にした文章作成等の処理が可能です。これにより、手作業の削減と業務効率化を推進します。
8. 多彩なコンテンツ作成と編集
指示文から容易に PowerPoint や Excel 資料を作成し、ダウンロードすることが可能です。
9. 多言語翻訳・要約機能
翻訳と要約を同時に確認しながら、直感的な操作で翻訳内容を調整できます。46 言語に対応し、独有用語の登録による簡易的なユーザー辞書機能も備え、グローバルな取引やコミュニケーションをスムーズにサポートします。音声読み上げ、履歴検索、翻訳結果のエクスポートなど、翻訳作業を効率化する機能も満載です。
10. 音声入力機能
リクエスト画面のマイクアイコンを押下することで、PC のマイクから拾った音声をテキストボックスに反映させ、生成 AI に問い合わせることができます。（音声入力は 5 分以内を目安にご利用可能です）。

3. GaiXer のセキュリティ機能と運用

3.1. データ保護と暗号化

1. 保管データの暗号化

データベースに保管されるお客様の各種情報（氏名、メールアドレス、テンプレートデータなど）は、バックアップデータも含め暗号化され、適切なアクセス権限のもとで保管されます。パスワードは、ハッシュ化された状態で、データベースに保管されます。

2. インターネット通信の暗号化

お客様の端末と GaiXer システムとの間のインターネット通信は、TLS 1.2 以上（TLS 1.3 も含む）で暗号化されます。

3. 利用者暗号鍵管理機能（オプション）

GaiXer は、お客様がデータの暗号化に使用する鍵をより詳細に管理したいという高度なセキュリティ要件に対応するため、利用者暗号鍵管理機能を提供可能です。この機能をご利用いただくことで、お客様はデータのライフサイクルにおける暗号鍵の管理・消去により深く関与し、さらなる機密性向上を図ることができます。

機能概要: 本機能は、お客様が GaiXer 上で利用するデータの暗号化鍵をお客様自身が管理する仕組みを導入するオプションサービスです。

提供条件と運用:

- **専用環境の構築:** 本機能のご利用には、お客様専用の環境構築が必須となります。これに伴い、通常のプランとは異なる契約条件や費用が発生する場合があります。
- **事前申告:** 本機能のご利用をご希望される場合は、ご契約開始時など、初期段階でお申し出いただく必要があります。環境構築の初期段階で暗号鍵の生成プロセスを組み込むため、後からの追加には対応できない場合があります。
- **鍵の生成と管理:**
 - お客様との契約に基づき、FIXER がお客様専用環境の構築時に暗号鍵を生成し、Azure Key Vault および Cloud Key Management Service に安全に格納します。
 - 暗号化および鍵の管理（保管）は FIXER にて行いますが、お客様は管理状

況に関するログを確認いただくことが可能です。

- 本機能においては、暗号鍵の自動更新には対応しておりません。手動での鍵更新が必要な場合は、FIXER へご相談ください。

- **鍵の削除:**

- お客様が暗号鍵の削除を希望される場合は、FIXER へ申請いただく必要があります。
- 申請を受け、FIXER はお客様へ具体的な Key Vault および Cloud Key Management Service 上の暗号鍵削除手順をご案内します。お客様自身で Key Vault および Cloud Key Management Service 上の暗号鍵を削除することにより、お客様の GaiXer 環境内のデータは復号化できなくなります。
- 暗号鍵の削除によりデータアクセスが不可となったことを確認後、FIXER はお客様専用環境を削除いたします。

4. お客様データの削除

お客様のデータは、GaiXer 解約後 90 日以内に削除されます。

5. ログの削除

操作ログ等はログ生成後 400 日後に自動で削除されます。

6. 法的根拠に基づく情報開示

裁判所からの証拠提出命令など、法的に認められた形でお客様のデータの提供を要請された場合、当社は、お客様の許可なく、必要最小限の範囲で、お客様情報を外部に提供する可能性があります。

3.2. セキュリティとログ管理

1. データ保管国

GaiXer のシステム基盤は、Microsoft Azure を利用しており、データ保管国は Azure で保管される国・リージョンとなります。日本以外に保存されるデータがある場合は、別途明記されます。

2. クロック同期

GaiXer で提供されるログは、タイムゾーン JST (UTC+9) で提供されます。ログの時間は、Azure が提供する NTP サービスと同期します。

3. ログ監視機能

GaiXer の監査ログは、組織管理者のみに提供しており、必要に応じてお客様にてログの調査を行うことが可能です。

4. IPv6 対応について

GaiXer は、IPv4 接続のみを提供しております。IPv6 では接続できませんのでご注意ください。

3.3. インシデント管理

1. インシデント発生時の FIXER の責任

重大なインシデント（複数環境で GaiXer が完全に利用できない、お客様の重大なデータ損失/情報漏洩等）が発生した場合、インシデントが発覚してから 1 営業時間以内を目途に、お客様の連絡先（電話番号、メールアドレス等）に通知いたします。

2. 通知内容

- ・当社側で実施した、又は実施予定の対応策の有無及びその内容
- ・お客様で実施可能な対応策の有無及びその内容、復旧の進捗状況
- ・当該インシデントに係る当社の連絡先

3. 開示レベル

重大なインシデントが発生した際は、速やかにお客様にその事実を開示します。対応策については、詳細な内容を管理者様に開示します。

3.4. 不具合・障害情報

GaiXer に影響を及ぼす可能性のある情報については、GaiXer オンラインマニュアルのお知らせと管理者様への個別メール通知にて情報提供を行います。

3.5. 開発手順および慣行

GaiXer の開発は社内で定められたコーディング規約に従って実施されます。

4. GaiXer ご契約までの流れ

GaiXer の導入は、お客様のビジネスニーズに合わせたスムーズなプロセスで進められます。

STEP 01: お問い合わせ

ご利用人数や活用方法、ご利用開始時期などについてヒアリングさせていただきます。

STEP 02: 専任担当者によるご説明

GaiXer のサービス概要、料金等について、専任の担当者が詳しくご説明いたします。

STEP 03: ご契約

お客様のご要望に基づき、最適なプランとアカウント数を選定し、見積書をご提示しますので、内容をご確認のうえ発注書をご提出いただきます。

STEP 04: 環境提供

ご利用環境の構築作業を開始します。

管理者登録の確認を経て、通常 2 週間前後で環境が提供されます。

STEP 05: 導入・利用拡大

導入支援やセミナー、研修を通じて、お客様の GaiXer 活用をサポートし、利用の拡大を支援します（一部有料オプション）。

5. まとめ

多様な大規模言語モデル（LLM）を統合し、業務内容に最適な AI を選択・活用できる柔軟性を提供します。テンプレートやナレッジベースとの連携により、高精度かつ効率的な回答生成を実現し、作業時間を大幅に短縮します。

お客様の環境と LLM 間を安全に仲介し、閉域網接続や厳格なデータ管理・暗号化、ログ監視など、エンタープライズ水準の堅牢なセキュリティを確保します。これにより、安心して生成 AI を業務に導入・運用いただけます。

Web サイトやファイルからのナレッジ共有、PowerPoint や Excel などの文書作成支援、多言語翻訳・要約、音声入力といった直感的で革新的な機能を通じて、利用者のエンゲージメントを高め、業務プロセス全体の効率化と高度化を実現します。

GaiXer は、FIXER のクラウドと AI に関する深い知見と技術力に基づき、お客様が生成 AI の可能性を最大限に引き出し、競争優位性を確立できるよう、誠心誠意サポートしてまいります。

「Microsoft」「Azure」「Azure OpenAI Services」は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の商標または登録商標です。

「Google Cloud」「Vertex AI」は、Google LLC の商標です。

「AWS」「Amazon Bedrock」は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

「FIXER」は、株式会社 FIXER の登録商標です。

6. 改訂履歴

本紙の改訂履歴は下記の通りです。

版数	改訂日	改訂内容
1.0	2025年10月22日	・初版発行
1.1	2026年01月05日	・「2.2.8 多彩なコンテンツ作成と編集」の内容を変更 ・「改訂履歴」の記載を追加 ・一部表現の修正